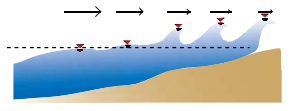


# 西予市 津波危険マップ <全域版>

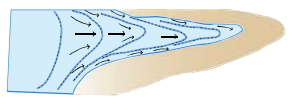
地震を感じなくても津波が来ることがあるので、津波警報などが出されたら海岸付近では十分な注意が必要です。警報がなくても大きな揺れを感じたらすぐ海岸から離れましょう。

## 津波の高さ

水深が浅くなると、津波は速度を落とし、その分波高が急激に高くなります。さらに、遠浅の海岸では、段波状になったり、V字型の湾では、波高が急激に高くなったりします。また、湾内で共振して、波高が増幅して高くなることもあります。



水深が浅くなると津波の速さが遅くなり、後ろからの波が覆い被さるようになります。



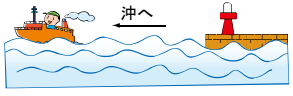
## 津波の周期

津波の周期は、約10~30分(台風時の高潮はせいぜい数10秒)と非常に長く、少しでも開口部があれば、そこから広く浸水し、被害を拡大させることになります。



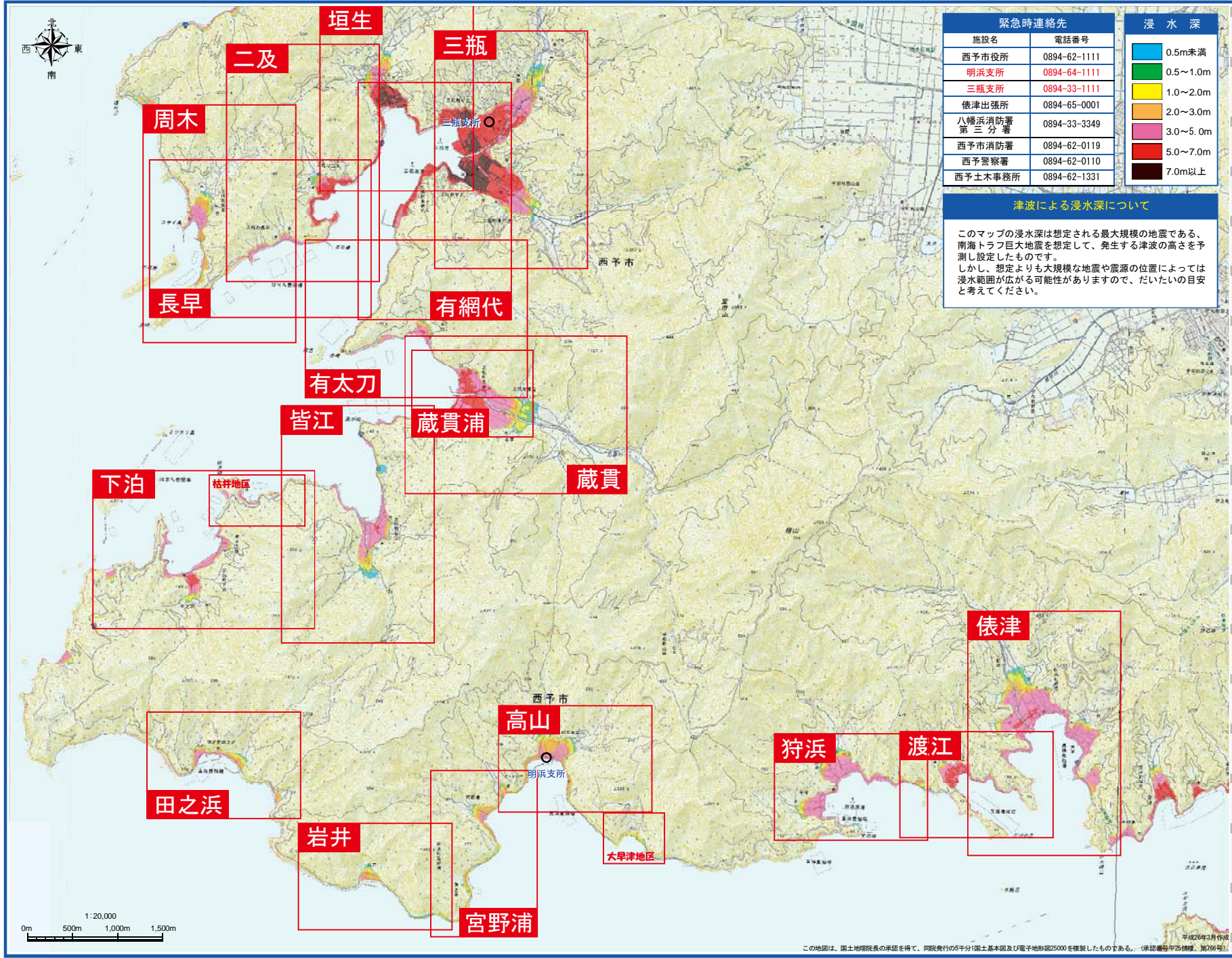
## 津波の波長

津波の波長は、約10kmと非常に長いので、沖合では津波を感じられないこともあります。水深が50m以上ある海域では、船舶への被害が少ないため、時間的な余裕さえあれば、船舶の沖出しも可能です。



## 安全避難のポイント8か条

- 避難する前に、もう一度火元を確かめる(ガスは元栓を締め、ブレーカーも切る)。
- 家には避難先や安否情報を記したメモを残す。
- 各自が防災カードを持ち、荷物は必要最小限にする。(※氏名・住所・血液型等を記入したカードを作成しておきましょう！)
- ヘルメット(防災ずきん)で頭を保護し、長袖・長ズボンなどの安全な服を着用する。
- 基本は徒歩で避難する。車は交通渋滞となり避難に支障をきたす。
- お年寄りや子どもには声をかけ、手をしっかり握る(乳児は背負う)。
- 狭い道、川べり、堀や自動販売機のそば、ガラスや看板の多い場所を避けて避難する。
- できるだけ集団で指定された避難場所へ避難する。



緊急時連絡先		浸水深
施設名	電話番号	
西予市役所	0894-62-1111	0.5m未満
明浜支所	0894-64-1111	0.5~1.0m
三瓶支所	0894-33-1111	1.0~2.0m
依津出張所	0894-65-0001	2.0~3.0m
八幡浜消防署 第三分署	0894-33-3349	3.0~5.0m
西予市消防署	0894-62-0119	5.0~7.0m
西予警察署	0894-62-0110	7.0m以上
西予土木事務所	0894-62-1331	

**津波による浸水深について**

このマップの浸水深は想定される最大規模の地震である、南海トラフ巨大地震を想定して、発生する津波の高さを予測し設定したものです。しかし、想定よりも大規模な地震や震源の位置によっては浸水範囲が広がる可能性がありますので、だいたいの目安と考えてください。

